第二萬八百二號　昭和十七年六月二十二日（月曜日）　京城日報　（市内版）　（昭和九年八月十日第三種郵便物認可）

# 京城日報

夕刊　夕刊四頁

# 米に求める最後の救ひ
# 笑止千萬な議題四つ
## 英、切羽詰つた窮狀を暴露
### 米英主腦會談
### 獨紙辛辣な批判

【ベルリン二十日同盟】十九日の獨紙はいづれも『チャーチルの第三回陳情訪米』に關する記事を大々的に掲載いよいよ切羽詰つて來た英國の困窮振りを示すものとしてこれに辛辣な批判を加へてゐるが、ドイツチエ・アルゲマイネ・ツアイツング紙は次のやうに論じてゐる

チャーチルはこの一年間にこれでもう三回も米國に陳情に出向いたが、今回の訪米は從來にも增した英國の窮狀を訴へにはるばる海を越えて行つたものだ、英米両主腦會議の議題としてロイター通信の報道によれば、一、第二戰線の新設　二、船舶による物資輸送　三、西亞および東亞における作戰　四、米國の英ソ軍需品に對する物資供給の四點であるが、この四點こそ正に彼らの四つの敗北を示すものだ、なかんづく第二の船腹不足の問題はもつとも深刻で十八日英國下院で一議員が『もし政府が眞實の船舶喪失數を發表するならば國民に異常な衝撃を與へるだらう』と云つたのはその實情を示すものである、第三の作戰の問題に關してチャーチルが過去においてやり遂げ得たのは東亞においては英國の軍事能力に非常な消耗を與へたし、西亞ではいまやその御破綻の時期に際會してゐる、また今回の會談の中で重慶政權への援助が取りあげられてゐるのは英國の重慶政權に對する御機嫌取りを示すだけで笑止千萬といふほかはない、このやうに何もかも失つたチャーチルが最後の救ひを求めにはるばる米國まで出掛けてもその成果のほどははじめから見えすいてゐるではないか

# 又しても逃避行
## 英國民、驚くべき冷淡さ

【ストックホルム特電】（廿一日發）英首相チャーチルの第三次訪米は例によつてチャーチルのワシントン到着後を通じて發表され米英新聞またこれを恰も全世界の一大ニュースとして報じチ、ル會談目的についても

一、第二戰線開問題
二、船舶不足の問題
三、英ソ、米ソ會談の後をうけて當然あるべき英米會談問題

等の臆測を流布してゐるが、右は一者ホールは右問題を取り上げ英國民全般の目下の重大心痛事は北阿聯合國々民殊に英米ソ國民の眼を北阿イギリス軍の大敗及び地中海英軍の敗北であり、かゝる際のチャーチル訪米はまたもや議會での敗戰理由質問から遁れんとするチャーチル逃避行以外のなにものでもなく會談に何等期待すべきものなしと判斷、その態度は驚く程冷淡であると次の如く放送した、事實から外らさんとする米英當局の宣傳策であることは火を見るよりも明かで、この意味においてイギリス國民が右會談に對し果してどれ程の關心と期待をもつてゐるかは頗る興味ある問題だが、廿日ビーピーシー放送局のニュース解説

チャーチルのワシントン訪問の目的に就ては目下のところ種々臆測を生じてゐるのみで明白にされてゐない、併しリビヤ戰線のイギリス軍の大敗が今や決定的となり埃及の危機が次に起るべき焦眉の問題となりつゝある一方、聯合國船舶の喪失量がその造船量を遙かに凌駕し船舶不足は重大問題となつた、かゝる時期をチャーチルが選んで訪米したことはル、チ會談に於て何が討議されるかを問はず語らずに示唆したものである、併しながら一方イギリス國民としては世界情勢が悪く聯合國側の不利ならざるはない今日、北阿における新しき大敗北といふ事實が大きくクローズアップして迫り右問題が目下重大心痛事となつてゐる故にチャーチルがかかる折も折訪米したことに對しまたしてもチャーチルは議會における敗戰理由の質問から逃避したのかといふ憤懣を抱くものこそあれ、これに對し聊かの興奮を感じ期待を抱くものはなく、その冷淡ぶりは寧ろ驚くべきほどだ

# ム伊首相、ス西外相と懇談

【ローマ二十日同盟】ムッソリーニ伊首相は廿日目下ローマ訪問中のスネルスペイン外相を招致し約二時間にわたつて懇談した旨當日夜發表された、なほ右會談にはチアノ外相も出席した

# 重慶、哀れな道化役
## 裏切られ乍ら欺瞞宣傳

【南京二十日同盟】チャーチル、ルーズベルト第二次會談に關し重慶側は例の如く示威的欺瞞宣傳に躍起となつてゐるが、中華大使館好意情報部長は廿日午後重慶の欺瞞宣傳を解剖して左の如く語つた

チャーチルの訪米はつねに米英の危機が深刻化した時に限られてゐる、今回も獨軍の對ソ大攻勢の展開と日本のアリューシャン、マダガスカル方面に對する新展開に狼狽してその對策を講ぜざるを得なくなつた結果であるが、重慶はこの苦肉の策を早速とりあげて示威的宣傳に躍起となつてゐるのである、重慶は過般の米ソ、英ソ兩協定の交渉の際は事前に何等相談をうけずのけものにされたので遲蒔ながら躍起となつて騒ぎ出し運動を始めてゐる有様である外交部次長傅秉常は十六日外國記者團と會見從來列國は日本が軍需資材の缺乏のため困窮するものと見てゐたが、日本は長期消耗戰にも充分堪へ得る、列國はこの際日本の動向を充分警戒する必要があると語つてゐるが英ソ、米ソ協定は歐洲に限られ東亞には無關係な事は明らかで重慶側は完全に裏切られたのである

# 北支の治安は良好
## 鹽澤連絡部長官談

【福岡電話】興亞院連絡部長官鹽澤清宣中將は、要務打合せのため二十一日午後二時三十分上海より空路福岡着少憩のゝち空路東上したが、少憩中左の如く語つた

北支の治安は非常に良好で建設事業もまた極めて順調に進捗してゐる、產業方面においては地下資源の開發事業が豫期以上の進捗ぶりを示し、棉の栽培もすでに十年以前から米棉を移植して研究を重ねて來たが、北支の土壤がよく棉の栽培に好適であり品質もまた良好ですこぶる有望視されてゐる、一般民衆も我政權を信頼し全面的に協力してゐる、今次浙東および南昌新作戰によつて抗戰地區内の一般住民は抗戰の愚を悟り日本を信頼して皇軍に協力してゐる

# 前途は失望と困難
## クリップスが第二戰線宣傳

【リスボン廿日同盟】ロイター通信ロンドン電によれば、獨ソ開戰當時駐ソ大使であつたクリップスイギリス國璽尚書は二十日獨ソ戰一周年を記念する演説を行ひ、第二戰線結成の機迫ると饒語して英ソ協定の意義を強調した、要旨次の通り

イギリスが歐洲に第二戰線を結成する時期は近づいた、イギリスは目下着々その準備を進めてゐるが、同時にドイツも邀擊の準備を整へてゐるに違ひない、過般の英ソ同盟締結により強力なる抵抗を新たにして英ソ兩國の前途には失望と困難が待ちうけてゐるであらう、しかし兩國民は重大決意をもつてともに前進しなければならぬ

保險は戰費であり貯蓄である
帝國生命

# わが慶祝使節一行を
# 國賓として待遇
## 泰國朝野、歡迎準備に忙殺

【バンコツク廿日同盟】日本政府が廣田元首相を團長に矢田部元駐泰公使を副團長とする訪泰經濟使節團をバンコツクに派遣するとの發表は當地に大きな反響を呼び、殊に首相および外相として泰國人にも廣く知られてゐる、廣田弘毅氏および日泰親善の功勞者たる矢田部元公使の訪泰は泰國に對する日本の誠意の現れとして多大の好感をもつて迎へられてゐる、日泰同盟が成立して以來軍事、經濟各方面にわたつて緊密の度を加へつゝある折から今回經濟使節の來泰はさらに兩國の經濟關係を增加させるものと解され、泰國朝野は早くも一行の歡迎準備に忙殺されてゐる、一行のバンコツク到着當日にはピブン首相はバボン前首相、内閣々僚、陸、海、空各司令官とともに使節團を出迎へ停車場より宿舍に至るまでの沿道には日泰國男女學生が歡迎陣を張るはずである、その後の一行の日程はまだ確定してゐないが泰國政府は一行を國賓として待遇し最大の敬意をもつて歡迎せんとの熱意を表してゐる

## 汪主席歸寧

【南京廿一日同盟】さる十三日以來廣東にあつて省政府はじめ軍警各機關の狀況視察中であつた汪主席は、廿一日午後四時南京飛行場着歸寧した

## 米商船沈沒

【リスボン二十日同盟】エーピー通信ワシントン電によれば、米海軍省は米小型商船一隻がカリブ海で敵潜水艦の攻擊を受け沈沒した旨二十日發表した

## 空の新援蔣路
### 輸送力は微々

【ビルマ〇〇前線廿一日同盟】當地に達した情報によれば、重慶政權は五月下旬より米國との協定により飛行機による援蔣新ルートを開設したといはれる、使用機はダグラス五型で〇〇を經て昆明にいたるものであるが、その輸送力は極めて微々たるものである

## 國民會議派近く委員會開催

【ベルリン二十日同盟】英國は印度より撤退すべしとなすガンヂー翁の主張は國民會議派領袖ネール、同議長アザット兩巨頭の全幅的支持により、いまや印度の反英獨立の機運は澎湃として昂つてゐるが、來る七月六日ワルダに開催豫定の全印國民會議派委員會においてはいよいよ右要求が具體化されるものとして印度國民は異常なる熱意をもつてこの日を待望してをり、デー・エヌ・ベー通信バンコツク電によれば、すでにガンヂー翁は會議派領袖をワルダに招致、翁の主張を詳細にわたつて說明したと傳へられる、一方來るべき全印國民會議派委員會においてはガンヂー翁、ネールらの對英要求を全面的に支持することは確實とみられる

## 米、キューバ間
### 便宜供與の新協定

【リスボン二十日同盟】ロイター通信ワシントン電、米國務省發表によれば、米國はキューバとの間に飛行士訓練と對樞軸潜水艦作戰の便宜供與に關する協定の調印を了した、この協定にもとづいて米空軍飛行士は基礎的訓練を受けたのちキューバに派遣され、戰鬪訓練を完成させるはずであるが、これに要する諸施設建造は直ちに開始される

# 悽慘な白兵戰
## セバストポリ命旦夕

【リスボン二十日同盟】セバストポリ攻防戰もすでに二週間を經過し獨軍はソ聯が世界に誇る同港外郭要塞戰を随所に突破して中心部へひた押しに肉薄中と傳へられるが二十日のビービーシー放送はセバストポリの軍大危機を強調して次の如く戰況を報じてゐる

モスコー情報も確認してゐる如くセバストポリは今や極度の危機に瀕してゐる、すなはち、獨軍は同港北部地區に主力を集中してつぎつぎと新手の師團や戰車隊を繰り出して猛襲を加へてをり、所によつては悽慘目をおふ白兵戰を展開してゐる、ソ聯紙前線記者は『同戰鬪の熾烈ぶりを傳へ、數百の砲彈、數千の飛行機が晝夜を分たず飛び來り火薬の炸裂する響きが天地を震撼してゐる』と述べてゐる

## 舊東方會、東方同志會と改名

【東京電話】さきに政事結社を解散し思想結社として更生することゝなつた東方會は新名を東方同志會と決定、二十日屆出を了した

## 日曜氣配

最近の株式市場では實物取引の投機化についで多大の關心が拂はれてゐるやうである、もつとも雜株の拂込終了其他の時局重點株はいづれも大東亞戰がますます有利に展開し南方經濟の發展性と相俟つて時局產業の一大飛躍は具體化してをり、それ相當の實根據があるので一氣に不健全な上相場と見做すわけにはゆかない、この證據には先週末では一應の警戒的反落歩調に轉じながらも大した下押しも見せず意外にも底堅いところがあり、また目新しい材料含みの採算株は買募はれてゐる有様でたゞ雜株取引が餘りに投機的逸脱したのは嚴重に警戒されてゐる、一方人氣株の東新相場としても無氣力ながら大した深押しもないのであるから決して不安視するも當らないところである、然し週明けには月末の玉整理を控へてゐることでもあり、華々しい局面展開は餘程目新しい刺戟材料の現はれぬ限りまで望み薄と見られてゐる

東新 一三六一▲大新 七三一▲鐘新 九八一〇▲鐘紡 一五二八〇▲滿業 五六八〇

# 米潜水艦ソ聯汽船を擊沈
## 乘組員百六十餘名 わが汽船に救助

【新京二十日同盟】ソ聯汽船アンガルストロイ號（四、七六一トン）は去る〇月〇日午後十時頃西太平洋を航行中突如アメリカ潜水艦の魚雷攻擊を受けて沈沒、乘組員ソ聯人百六十一名は暗夜の海上を漂流中、日本汽船に救助され〇〇日大連に入港しハルビン經由歸國するがアメリカ潜水艦のかゝる暴擧に對し一行のソ聯人は憤激してゐる

## 遭難者ハルビンへ

【大連二十一日同盟】去る五月一日西太平洋上において不法にもアメリカ潜水艦の魚雷攻擊をうけ擊沈され、附近航行中のわが汽船に無事救助されたソ聯汽船アンガルストロイ號、船長ボンダレンコ、ブオルギ氏、同船長補カザコフ・アンドレー氏ほか乘組員六十一名ならびに重慶駐在通商代表部次長プロホロフ氏ほか九名その他香港駐在海員五十四名計百廿七名のソ聯人一行は上海よりの便船で廿一日午後來連同日午後九時半發列車でハルビンに向つた

## 日ソ離間を狙ふ
### 米窮餘の謀略

【東京電話】敗戰に喘ぐ米國海上ゲリラ戰の犠牲となり西太平洋においてアメリカ潜水艦の魚雷攻擊を受け沈沒したソ聯汽船アンガルストロイ號（四、七六一トン）の乘組員百六十一名は海上を漂流中日本汽船に救助され、近く歸國することになつたが、右事件に關しわが外務當局筋では左のごとき意向を明らかにし、今回の事件は日ソ間に離間を策せんとするアメリカの謀略の一端に過ぎない旨を指摘してゐる、すなはちソ聯船の遭難はその當時同船の近くにおいて日本汽船が同様に米潜水艦の魚雷攻擊を受けたことから推察しても米潜水艦の作意的不法攻擊によるものであることは明確であり、その實情は直ちに佐藤大使を通じてソ聯政府に通告し、ソ聯政府もよく承知してゐる、迷つた米潜水艦が慌てふためいた餘り間違へてやつたものと思はれるが、日ソ間に溝を作らんとしてやつた謀略であることは明らかで米英のやりさうなことであり、一方ソ聯船の乘組員は附近航行中の日本船により救助されたのである

# 獨伊軍トブルク占領
## 英軍完全降伏を申入れ

【ベルリン二十一日同盟】ドイツ軍司令部二十一日特別發表

一、ロンメル將軍麾下の獨伊軍は昨二十日トブルク要塞に對し猛攻を加へその大部を占據、廿一日早朝イギリス軍使はイタリー軍參謀本部に同要塞完全降伏を申入れた、よつて獨伊軍は直ちに同市ならびに港灣を占領、將官多數を含む二萬五千名のイギリス軍を捕虜とした、獨伊軍の鹵獲した兵器彈藥は厖大な數に達してゐる

一、獨伊軍は東方に向ひ敗走するイギリス軍を急追してバルチアならびにビル・エル・ゴビをも占領した

## トブルク占領まで

二十一日遂に獨伊軍が占領したトブルクはエジプト國境西方七百キロ地中海に面するマルマリカ地方の要衝で、今年一月廿五日英軍の占領するところとなるや英軍はこゝを強力な要塞化し難攻不落を誇つてゐたものである、獨伊軍が今次北阿攻勢を開始してから僅か二十日ばかりでトブルク防衛の前哨基點ビル・ハケイムを占領したのは去る十一日であつたが、その後猛進擊をつゞけてアイン・エル・ガザラ、シヂ・レゼグ、アクロマ、バルデイヤを相次いで攻略ビル・ハケイムを占領後十日にしてトブルクを陥落せしめたことは大東亞戰における皇軍に匹敵すべき作戰の進捗ぶりといつてよいであらう

## バルデイヤ占領
### 獨軍、埃及國境へ猛進擊

【リスボン二十一日同盟】ロイター通信カイロ電が前線よりの報道として傳へるところによれば、エジプト防衛上の要衝バルデイヤ（エジプト國境より西方十六キロ）は獨軍に占領されたといはれる

## 伊軍バルデイヤ占領

【ローマ二十一日同盟】伊軍司令部は二十一日特別發表をもつてマルマリカを東進中であつた伊軍機械化部隊はエジプト國境西方十六キロのバルデイヤを占領した旨發表した

## ソ聯船二隻擊沈

【ローマ二十日同盟】イタリー軍司令部二十日發表

一、黒海方面に活躍中のイタリー海軍部隊はソ聯輸送船二隻を擊沈

わが機銃の猛攻擊（六月五日〇〇基地にて中野特派員撮影）海軍省許可濟第五百七十一號—電送

# 源潭墟（南支）合澗鎭（北支）に
# 敗敵小癪にも反擊
## 忽ち擊退、奪還の企圖を粉碎

【南支戰線廿日同盟】去月末日突如行動を起して粤漢線沿ひに猛然北進、敵前面陣地源潭墟を屠り、さらにその周邊陣地を確保して只管次期作戰準備中のわが南支軍精鋭は去る十八日早曉小癪にも源潭墟奪還を企圖してわが陣地に來襲し來つた敵約二千を邀擊、これに殲滅的打擊を與へた、すなはち大塘嶺（源潭墟東南四キロ）においで日沒頃敵に突めるわが陣地に對し十八日午前五時頃約百の敵來襲、宜嶺面の敵兵下に近接せんとしたが、わが方はこれに一齊射擊を浴びせて擊退、敵は十數個の死體を遺棄して潰走した、さらに同六時わが鯉水坑陣地へ來襲の敵大部隊に對しわが軍は猛烈な反擊を加へ、敗走する敵を追つて良洞に進出、大保山方面より進擊せる部隊と呼應して敗敵を挾擊、これに殲滅的打擊を與へ擊退した

【太原二十一日同盟】第二十四集團軍司令部の所在地林縣西南方十六キロの合澗鎭はわが吉田部隊によつて十七日夜完全に攻略され同部隊は引つゞき同地附近の敗殘敵部の掃蕩に全力を擧げて來たが、小癪にも合澗鎭奪還を企圖せる敵は敗走各部隊を糾合して十九日猛烈な反擊を試み、待構へたわが諸部隊は巧にこれを誘致殲滅態勢を構成して猛攻を加へこれを粉碎した、すなはち碣井、田邊、安竈の諸部隊は優勢なる敵襲を蹴り同日午前十時合澗鎭東北の高地に現はれた約五百の敵を殲滅、さらに午後三時歐家村（林縣西南二十キロ）周邊に來襲せる敵第四十軍麾下第百六師の約一千五百を殲滅しさらにまた吉田（眞）、青木の両部隊は右家莊（林縣西南十八キロ）附近で敗走し來れる敵部隊を殘らず殲滅した、十九日の戰鬪の戰果次の通り

敵遺棄死體二、〇〇〇餘、捕虜五六〇、鹵獲品、迫擊砲四、重機三、輕機一五、自動小銃三三、小銃一、〇〇〇餘、同彈藥八〇、〇〇〇、地雷三〇、電話六、その他兵器彈藥多數

# 熱意さらに昂揚す
## 印度獨立聯盟總會
### 會期一日繰延べ

【バンコツク二十一日同盟】さる十五日開催された印度獨立聯盟大會は、東亞四十七名の代表よりなる中央委員會およびさらにその下に十五日名よりなる小委員會を設け、非公開裡に印度獨立に關する具體案につき審議を進めて來たが、二十一日午前十時よりオリエンタルホテルにおいて總會を開催、各代表出席のもとに中央委員會において採擇された議案につき午後まで審議を行つたが、各代表の熱意は印度におけるガンヂー翁などの反英運動強化に刺戟されて熱烈を極め、討議はいまだ終了しないため廿二日の閉會式の豫定を一日繰延べ廿三日午前九時よりシルバー・ユーン王立劇場において盛大な閉會式を擧行、印度獨立史上に一新紀元を畫すべき本大會の幕を閉ぢることとなつた

結核
ネオハリモン
比類なき結核治療劑
特殊活性酵素ビタミンの複合作用に基ける最新治療注射劑
發賣元　株式會社　黒田藥品商會

白水社新刊
アナトオル・フランス長篇小說全集 第十卷
ジャン・セルヴィヤンの願ひ（第七回配本）
大塚幸男譯
この處女作は名匠フランスの過去を垣間みさせその將來を豫見せしめた重要な作品で知識層の青年に絶大な感激を湧かせた若き日の赤裸々な記錄であり、少年時代の限りなく懐しい感激を高らかに歌ひあげた情熱の書である。
B6判三三〇頁　寫眞一葉　函入美裝　定價一圓五〇錢　送料十五錢

ケラーマン作　菅原政行譯
シュウェーデンクレーの體驗
幸運に附纏はれた主人公と不運に附纏はれた老藝術家、これに配するに純情無垢なエレン母子と典型的青年俳優とを以てし第一次大戰後の樣々な問題と情緒を巧に捉へつつ當時の世相を描破したケラーマンの代表作。
B6判二八〇頁　寫眞一葉　函入美裝　定價一圓五〇錢　送料十五錢

ガストン・バティ著　坂丈緒譯
演劇の眞髓
著者は演劇をして演劇たらしめるため第一次大戰以來フランス新劇界に奮闘してきた演出家である。本書を通じて先づ演劇の故郷を、その本質を正しく認識することから始められなければならぬ。
B6判三二〇頁　上製函入　定價二圓五〇錢　送料二〇錢

大阪外國語學校教授　熊谷俊次著
獨逸文法と文章論
定價一圓八〇錢・送料十五錢

東京市神田區駿河臺下　振替東京三三二八番

全譯　吾が闘爭〔上卷〕
アードルフ・ヒトラー　眞鍋良一譯
初めて出た全譯決定版、指導者並青年必讀の書！
B6判五七六頁・未綴裝寫眞二葉　特製函入　價三圓八十錢　送二〇
質的には、從來譯書（全部英米からの重譯）と異り、ドイツ原典から譯出し、重譯による誤解や誤譯を一掃した。量的には、從來譯書（全部抄譯）の實に約五倍の分量に達する。譯者はドイツ大使館書記官で同書研究に多年從事し、一語一句を苟くもせず、『吾が闘爭』は眞鍋の闘爭なりと嘆ぜしめた譯者の名譯、決定版である。

ヴィキー・バウム著　金窪勝郎譯
バリ島物語
上卷出來・下卷七月初旬
神秘と傳說の樂園バリ島に材をとり、オランダ人の侵略史をまざまざと描く文豪バウムの最近作。これ以上事實を敎へるものなく、これ以上浪漫的な小說はない。
B6判　上下各二・八〇　送二〇

A・G・ドストエーフスカヤ著　羽生操譯
夫ドストエーフスキイの回想　上下二卷
年若くしてこの文豪と結婚し、貧困と苦難の生涯を共にした妻の回想。その愛情と神のごとき獻身は涙なくしてよめない。不滅の傳記感動の書！
B6判特製函入　定價二・二〇　送料・二〇

興風館　東京神田小川町二　振替東京一六九三二

# 貯蓄は銃後の彈丸なり

□布哇に、緬甸に、濠洲に、今や皇軍將兵は南北五千粁、東西一萬數千粁の陸、海、空に、破竹の進擊を續けてゐる。

「兵隊さん有難う！」然し、銃後の進擊も前線に一歩も後れてはならない。

□近代戰は總力戰である。武力戰であるのみならず、經濟戰である。

一億一心、勤儉貯蓄！以て戰費の財源たる公債の消化に充てねばならない。

「勤儉貯蓄」の四字を我々銃後一億が實行するか、かが經濟戰成否の分岐點である。

□貯蓄は銀行預金あり、郵便貯金あり、公債の購入固より結構である。

然し、長期に亘る、強制貯蓄の意味に於て、生命保險の加入こそは時局下の貯蓄として、極めて適當と云ふべきである。

□戰費が增大すれば貯蓄の目標も亦增大する。本年度の貯蓄目標は二百三十億圓と決定された。銃後國民は前線の兵隊さんに彈丸の心配をさせる樣な事があつては斷じてならない。

「億一心、前線將士の心を以て經濟戰に邁進すべきの秋である。」

第一生命保險相互會社　東京市日比谷

（申込案内呈）

# 繭共販狀況現地報告

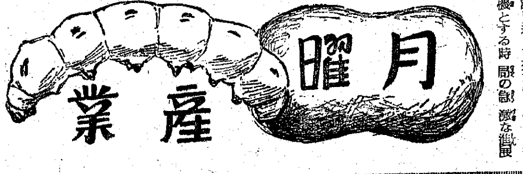
佐藤・長野兩特派員記

養蠶と製糸が分立して以來、蠶繭の販賣は兩者を繋ぐ大きな業務となつて來た、農家にとつては現金收入の點が重視され、製糸家にとつては、原料の獲得の必要から繭の販賣業務は常に重要視されて來たのである、朝鮮總督府では始政當初、蠶繭の獎勵と同時に共同販賣の施設を施し外部的には景氣變動による影響に對し一應の操作を行ふと同時に、內部的に各種の弊害を防止することによつて養蠶家及び製糸家の安定を圖り來たつたのであるが、現在のやうな機構に整備されたのは大正の末期に於てゞあつた、以來十七年間、過去の自由主義經濟の波動の中にあつて、よく兩者を護り通して來たのである、然るに支那事變を契機とする時局の急激な進展は、蠶糸業部門における共販事業の使命を更に重大ならしめた、即ち貴重な唯一の纖維資源が在來の自家消費によつて大きなロスを生ずることを防止する意義も大きいが、遞股施行された蠶糸業統制令によつて蠶糸業を一貫する生產計畫が樹立されたゝめ共販數量が所定の計畫に達せざる場合は、計畫全般に大きな支障を來たすのみならず貴重な設備を睡眠せしめ國家的な損失を生ずるのである

◇……過去の自由主義經濟時代と異り共同販賣は最早私ごとではなくなつたのである、統制令第四條には嚴然として生繭は總督府の定めるところにより統制會社に賣渡すべしと規定されてゐる、たとへ、除外例が設けられてゐるとはいへ、蠶繭は悉く共販へ出さなければならない、この心構へこそ蠶糸計畫達成への最大の標識である、これこそ養蠶家が職域において國家の大業に協力參加する唯一の道である、總督府當局では本年春秋を通じて三百十五萬貫の共販計畫を樹立し目標達成に進んでゐる

◇……我が朝鮮興農會では本府の計畫に積極的に協力、さきに紙上をもつて繭共同販賣競進會を全鮮的に展開する旨を發表したが、今回さらに京日經濟部佐藤記者、興農會長野記者を中南鮮の現場方面に派遣し、共販狀況の現地報告をなさしめ、業者を鼓舞するとゝもに共販目標達成へ協力することゝした、以下兩記者の報告である

【カットは醴泉共販所繭の山と本社佐藤記者＝手前無帽】




## 中南鮮地方

本社經濟部 佐藤冬男記

勸進元朝鮮興農會主催の十六年度繭共同販賣數量番附を開くと東西三役陣は全鮮一の蠶業道慶北部屋の六郡で占められてゐる、東軍大關尚州、關脇聞慶、小結金泉、西軍醴泉、安東、清道となつてゐる、記者は出廻りの順を追ひ、蠶御兒つて先づ慶北部屋の關取金泉、尚州、醴泉、安東、榮州を訪れ、續いて忠北丹陽、堤川、江原道の原州、京畿道の楊平、兩水の十販賣所の出廻り狀況を視察、時間の許す限り附近の養蠶部落に足を踏み入れた

### 金泉の卷

昨年、蠶業道慶北の道內共販競進會で金泉郡は一等賞を獲得した、慶北の昨年度春蠶實績は共販總量三十七萬八千二百十四貫、蠶種一枚當り繭製額五貫百二十六匁、同共販量三貫二百六十一匁、繭製額に對する共販割合六割一分三厘となつてゐるが金泉郡に之を見ると共販總量二萬九千五百一貫で道內第四位を占め、一枚當り繭製額五貫八百九十三匁で第一位、一枚當り共販量三貫九百二匁で第一位、繭製額に對する共販割合六割六分五厘で第八位となつてをり、一枚當りの共販量、繭製量において非常に優秀な成績を示してゐる點が一等賞を獲得した所以であらう、道からの本年春蠶共販割當量は全道目標の三十九萬八千八百七十四貫に對し三萬一千九百九十六貫となつてゐる、然しながら郡當局ではこれが割當にあきたらずといふわけで掃立七千八百枚（昨年七千五百六十枚）一枚當り共販量四貫五百、出廻總量三萬五千貫の獨自の計畫を樹立し三月一月郡繭常會において繭の共販を取りあげ面、部落職員を通じて繊繭も屑繭も殘らず共販への觀念を徹底せしめると同時に臨時督勵員を五十名採用、山に谷に蠶業部落の隅々まで派遣し一粒の繭も殘すまいと突撃を開始した佐藤技師の案內で十二日記者が金泉郡廳の下にある共販所を訪れたのは、既に午後六時ごろであつたが週りは繭を擔つた農民の群で一杯であつた、田中技手をはじめ係員は漸く最盛期に入らんとする共販所の繭の香に咽びながら檢定、被量に大童である、金泉の共販所は七日から開始され十二日現在で四千八百貫が出廻つてゐた、同じく七日から開始されてゐる牙川が千五百貫、甘文八百十二貫、十日から開始された知禮が九百貫、大德が百三十貫、合計八千百十二貫に達してゐた、月末まで共販は續けられるのだが最盛期は十五日前後と豫想される、繭も上乘、割當の三萬貫は楽に達し得ると田中技手は大いに張り切つてゐる、殊に今年は三等繭以下の出廻りが少く作柄のよさを物語つてゐる、郡繭目の目標三萬五千百貫を達成出來るか否かは、ここ數日の勝負だ

### 尚州の卷

十三日佐藤技師と共に尚州に入る、朝鮮一の蠶業道慶北、慶北第一の蠶業郡尚州はただの一郡でもつて平北道に對抗し得る、昨年春の實績五萬二百九十三貫の記錄を樹立、今年の割當は四萬八千貫、郡の目標五萬七千貫で、一萬四千五百枚を掃立、督勵員百名を郡內に散らしたが成績は香しくない、既に共販も大詰終了、野田技手は乾繭の打切り機械修理をやつてゐた、桑不足のため蔟中蠶繭が出たのと、自家消費が增えたためだ、由來慶北は一般機業が盛んだつたため時局柄纖維製品の入手が困難になると兎角自家消費が增える野田技手は豫めこれに備へて生糸五百貫を購入、實費で希望養蠶家に支給する手段を講じた、この手は相當の效果を豫想されたのだが、種々の手違ひから事前に實施されなかつたことは遺憾だ、また消極的な督勵員の方法にも疑問がある、尚州郡では道の方針として蠶業組合を組織し常置指導員を設置する方針で今年から十三組合に實施してゐるが、これも二、三年でなければ效果を望み得ない、十三日現在の尚州郡の出廻量は左の通りで幾分化西、化北方面であるが既に峠を越へてゐる、昨年より一割至一割五分の減となるであらう、今秋蠶に一層の努力を望む

| 共販所 | 出廻數量（貫） |
|---|---|
| 尚州（十二日現在） | 一四、七〇〇 |
| 玉山（十一日同） | 四、三〇〇 |
| 咸昌（十二日同） | 四、三〇九 |
| 銀尺（十一日同） | 一、〇二八 |
| 化西（十一日同） | 不明 |
| 化北（十一日同） | 一、一二二 |
| 牟東（同） | 四二七 |
| 計 | 二五、八九六 |

### 醴泉の卷

何處から出て來るのであらうか—記者は田中內務課長、崔技手に迎へられ醴泉の共販所を覗いて驚いた、足の踏み場もないやうな繭の山である、銀の山が爽やかな光澤を放つてゐる、ざつくりと掌を繭の山に突つ込んで見るとカラカラと音をたてゝ指を漏れる、繭質は良好だ、出廻りも良好だ、一部は桑不足から小さいものがあつたがまづ上成績といはねばならない、今年は殊に如が悪い、これは四月以來の低溫が祟いた所爲か養蠶戶數一萬一千戶、桑田九百八十町歩を擁する醴泉郡は本年春蠶九千七百五十枚を掃立て共販量二萬八千百貫を目指してゐる、出廻りはぼつ終りを告げてゐる、十三日現在で出廻數量二萬四千八百八十貫に及んでゐる、目標達成は易々たるもの、下里共販所の如きは既に割當額を突破してゐる、張り切りの鍋技手は技術改良による蠶繭の立體化で更に增産は可能であると論ずる、然しながら自家消費を抑制するため統制令の罰則を振りかざしてゐるが、實際問題として處罰し得ない、これは却て農民に惡い影響を與へるのではないかと案じてゐた、この言葉は記者が各所できいた言葉である

# 涙ぐまし〝國策挺身〟
## 忍苦を越えて而も征く人々

### 安東の卷

十三日夜安東に入る、此郡は醴泉郡の蠶業を今日あらしめた金山技手に迎へられた、安東は由來兩班郡として知られてゐる、從つて金山技手の言に從へば醴泉で一日で實行出來ることが安東では三日かゝるといふ、指導はなかなか困難らしいが四、五年のうちに全鮮一の養蠶郡にして見せると物凄い鼻息だ、郡內七共販所は九日から共販を開始二十五日まで續けることゝなつてゐるが、最盛期は十五日を過ぎてからになるであらう、春蠶九千二百枚（原種一、一〇〇枚は除く）を掃立供出目標三萬貫を目指してゐる、今年は去る四月十七、八兩日の霜害で蠶種二百枚を減ぜざるを得なかつたのは無念至極である、作柄は大體良好と認められたが、一部には桑不足が憂慮されてゐたやうである、記者は十四日早朝、共販所と乾繭場を視察したが早くも繭を擔いだ農民が陸續と詰めかけてゐた、明日あたりから最盛期に入るであらう、然し一般に屑繭の供出が良好でない、これは從來より値下げされた關係から自家消費が增加傾向にあるのではないかと思はれる、下等繭を原料とする國用組合の製糸家の地位は甚だ不安定だ、考慮の餘地があるのではあるまいか、十四日朝現在の出廻り狀況は左の通り（單位貫）

| 共販所 | 出廻數量 | 昨年實績 |
|---|---|---|
| 安東 | 一、〇八二 | 四、六三〇 |
| 禮安 | 一、三〇〇 | 五、九九四 |
| 豐山 | 一、一〇〇 | 二、四九〇 |
| 豐川 | 二、一〇〇 | 六、一〇五 |
| 吉安 | 一、二二〇 | 二、三四九 |
| 臨東 | 六一〇 | 二、三四九 |
| 北後 | 八〇〇 | 四、〇二二 |
| 計 | 八、二〇二 | 二七、三五七 |

### 榮州の卷

安東より京慶で榮州に赴く、ほんの走りである、十日までに榮州が百三十貫、豐の五十五貫、長壽が四十貫、他の四共販所は未だ開始してゐない、全郡で養蠶戶數八百戶、六千九百四十枚を掃立、三萬五千貫を目指して養蠶一戶當り三十三名で一人當りに當つてゐる、型通りの供出獎勵方法以外に、こゝでは糸繭四十五百枚を用意し蠶種一枚當り三貫六百以上を供出したものに對して蠶種一枚當り糸繭八枚を與へることにしてゐた、これは思ひ付きである、今日までのところでは共販狀況を云々することは出來ないが大體において小口のものは供出が確實であり、糸歩がよく出る點から見て成功するのではないかと思はれた、十三日には最高一枚當り六貫八百六十匁を持つて來た農民があつた、この日は日曜にも拘らず機業組合の結成創立總會が行はれてゐた、組合員三百名、一千五百台をもつて組織されてゐる、こんな組織も自家消費の抑制に役立つのではあるまいか

### 丹陽の卷

三日間に亘つて御世話になつた慶北佐藤技師と御別れして忠北丹陽に入る、記者の爲め道內のため清州から駈けつけてくれた渡邊技師は急病のため旅館に床臥してゐたが先づ忠北蠶業の現況を聽く春蠶掃立三萬一千枚、共販目標十一萬五千貫、養蠶戶數四萬五百五十九戶、桑田三千六百七十一町歩、本道の特色は共販出荷率の高きことと產繭額の六割に及び掃立枚數二千五百枚、共販平均八千貫を超ゆるほど指導が徹底してゐる、また散植仕立の桑樹が多いため耕地に無理なく掃立枚數が減少しない強味があり、各郡に模範地區を設定し濃厚指導が加へられてゐる、本春蠶の作柄は稚蠶期中の低溫のため桑葉の發育が不良のうへ純桑田の一部に寒枯、芽枯病が發生し收穫が少かつたが、蠶兒の發育は各地とも良好で違作は殆どない、然し一部に桑不足の地帶があつたゝめ生產繭に多少の影響を豫想されてゐる、續いて大原技手に丹陽町の特色を聽く、桑田は全面的に散植喬木仕立で春蠶のみでも一戶當り掃立一枚未滿のものが殆どないことなどが擧げられるが最大の特色はなんといつても農民の淳朴さにある、最大の出荷に、飼育改善に、肥培管理に、農民は喜んで官の指導に從ふことだ、共販所を訪れた記者が共販通告書を手にとつたとき、しみじみと農民の淳朴さを感じた、各地で見た通告書の成績は殆ど豫定量の半ば前後であつたに拘らず此處では總てが豫定量を突破し、中には倍に及んでゐるものが多數見受けられた、この調子であれば目標額一萬八千八百八十四貫は必ず達し得ると思はれた、出廻りはまだ開始されたばかりで取立てゝいふほどもないが數枚の通告書に目を通して記者は以上のことを確信した、最盛期は十八日ごろからであらう、郡守、警察署長はじめ前道會議員原田武男氏、中村江信社社長、共に盃を酌み、一泊、十五日早朝、洞向うの養蠶部落の視察を終り堤川に飛ぶ

### 締切日決定

朝鮮興農會主催蠶繭出荷競進會の締切日は大體左の如く決定した

春蠶出荷締切日　八月十日現在

秋蠶出荷締切日　十月二十五日現在

表彰式　十一月三日明治節の豫定

### 堤川の卷

堤川は主任技手が病氣中のため、出廻りは各地ともぐつと遅れ未だ共販は開始されてゐなかつたので視るべきところもなかつた、ただ此處も桑の冷害があつたため減掃し掃立三千七百九十三枚、共販目標一萬六千七百二貫、過去三年間の一枚當り平均量四貫三百の成績であるといふことに止めておかう

### 原州の卷

北に次ぐ、全鮮第二の蠶業道、江原道の原州に入る、此處ではすでに十三日から共販を開始し、十五日現在ですでに一萬二千貫に及んでゐる、十八日ごろから最盛期に入るであらう、文幕、興業も十三日から開始、神林のみが十六日から開始されることゝなつてゐる、この郡の共販の特色は受付締切時間を午後四時までに制限、農民もまたこれを嚴守してゐるので繭の輸送が円滑にゆき、荷痛みが輕減されてゐることは注目に値する、また昨年本郡の里別に組織された養蠶班を單位に共同出荷をなさしめることにし、指導員二十名をもつて督勵に當つてゐるのでその成果は初の試みとして期待される、本郡の春繭共販目標は一萬八千貫となつてゐるが同郡では去る十五年を初年度とする、左の如き五ケ年計畫蠶業急速增產計畫を樹立して進んでゐる

一、農家戶數　一一、九九五戶

二、植桑獎勵戶數　五、五六一戶

三、桑田目標面別　一〇、八七六反

四、掃立目標枚數　一〇、四七二枚

五、產繭目標　四九、九二八貫

を郡は高原地帶である關係から農家經濟の養蠶に依存する割合は極めて大きい、吉岡技手の調査によると神林面神林里及ぶ金倉里の分場地帶農家收入一戶當り二百五十円七十六錢（四月一日から十一月卅一日まで）のうち養蠶收入二百十二円七十四錢となつてをり、農家經濟の大部分が養蠶收入によつてゐる　また神林面龍岩里の普通養蠶地域では總收入百四十一円六十四錢のうち養蠶收入七十八円七十五錢と依然壓倒的部分をなしてゐる

### 產業顧問

#### 果樹栽培書に就て

【問】果樹栽培業者及び林、栗栽培を栽培したいと思ひますから參考書の買入先を御知らせ下さい（北原弘一）

【答】梨栽培法　送料共三円十錢　東京市本郷區森川町七〇養賢堂、柿栽培實際　同三円廿錢　同、果樹栽培汎論、上卷定及搖果篇、下結實篇同　送料共各二円九十錢

## 湖南地方

朝鮮興農會 長野末喜記

大東亞戰爭完遂の途上纖維部門の示むる地位は餘りにも大きい、されば之が增產に關してはつとに官民共に眞摯な研究努力が圖られて來たのであつた

同僚佐藤京日記者と袂れて記者【長野特派員】は炎熱焼く下、玉なす汗ぬぐふもやらず『養蠶湖南』の時局下における逞しい敢鬪振りを見るべく亦『增產奉公』の絲を聽きこれを全鮮養蠶家に傳ふべく勇躍全南に一歩を踏みついで全北、忠南諸道の偽らざる〝進軍譜〟を觀察することを得た

默々それは餘りにもひたむき—何等の粉飾もなく誇張もなく唯一途に〝蠶〟と繭り〝蠶〟を愛す人々の何と多き事か—而も人々は常に不斷の災害とも闘はねばならぬのだ—人々は默々としてその天職に邁じつゝある

—戰時日本の隅々にも涙ぐましい〝勝利への進軍〟をまざまざとこの眼で見た

# 努力遂に災害克服
## 見事！最上の出來榮え獲得

### 全羅南道

三白、一黑、一青は全南產業の代表的なもので光州神社のあの大鳥居は道內養蠶家から獻納された毛羽（繭綿）によつて建立されたといふ如何にも養蠶道としての面目を發揮してゐる、三白の一つ繭の增產には道當局を初め郡面共非常な努力と指導を加へ今年は四月中旬猛烈な霜害が來し全南道の周邊地區の桑田は甚大な被害を蒙り、中心地帶のみ漸くその難を免かれたので、春蠶の飼育には大支障を來したと指導當局並に養蠶家の懸命の種嚢となつた、農蠶家の中には三四割に至つて遂に涙を呑んで蠶種した者も相當あつたやうである、然し出來た繭は最上々飾りの出來榮えであるのも皮肉な現象である、もう一つ當局の悩みの種は自家消費の多いことでこれが規正には萬全の策を講じ供出には統制令により命令書を發し供出を促進してゐるが、[illegible]全南道の自作桑田は十一年に設定され今年で六年目に當り一戶當り一反歩、[illegible]五百町歩に達してゐる、其他勞力對策に就ても研究され、桑田の經營には片倉製絲の栽桑試驗場に中心人物を派して研究すると共に講習會を開くべく計畫され、繭の增產に最善の努力を拂つてゐる

### 林谷の卷

◇……光州から麗水線の汽車で一時間行程の處に林谷といふ一部落がある、十二日道の川中技師の案內で熱心な養蠶家濟田清馬氏（五〇）夫人をとさん（四三）を訪れる

濟田氏夫妻は大正十年大志を抱いて渡鮮したが事志と違ひ事業に失敗し後同志と袂を分ち現地に踏み止まり養蠶を始め今日では部落民から蠶の神様として親しまれ尊敬されてゐる、濟田氏は渡鮮十ケ年に[illegible]部落民のためによく勵めること、今年も部落民數名のため共販飼育を爲し二、三齡に到つて各人に飼育せしめたところ上々の出來榮えで部落民をして一驚を喫せしめ蠶の神様の稱號を恣まつてゐる、氏の家は老夫妻の居室以外は全部蠶室に當て、蠶と起居を共にしてゐるといふも決して過言ではあるまい、氏には子なく養蠶を唯一の樂しみとし、養蠶の秘訣は蠶に對して丁寧、清潔、そして餘裕が大切だといふ、また氏夫妻は給桑後一時間後必ず一回巡視し、給桑不充分なところには更に給桑し、全部の蠶に不同なきやうにすれば繭にも不同なく成績は上田來ると事もなげにいつてゐる、氏等の如き熱心な養蠶家を持つ林谷部落は養蠶に對して非常な理解と眞劍味を有つてゐる

◇……林谷部落から少し離れたところに個人養蠶家としては正に世界第一の梅田孫市、令弟繁春兩氏がある、桑田面積十一町歩（今年は二割減じ八町五反）大養蠶室二棟には今み事な繭が未だマブシの儘數十の部屋一杯に積み重ねられてゐる

氏等の年額三千貫に達し個人養蠶家としてこれ程の者はない、而も氏等の收繭如何は直ちに郡、面の養蠶面に大なる影響を及ぼすといはれてゐる、今春の掃立枚數百四十枚秋蠶は二百枚を豫定され（昨年は春二百枚、秋二百五十枚）てゐる、かゝる大養蠶には人夫も一日百四、五十名を使用しなければならぬが、麥刈りと鑛山勞働に出て大不足を告げ困惑を來してゐる

氏等は大正十年渡鮮初め蠶種製造を目的としたが後大養蠶家に轉じ今日に至つたが、今日の大をなさしめたのは[illegible]で飼育しこれを部落民四十名に分譲飼育を爲さしめてゐるが、それには桑、蠶具一切を貸與、飼育者は只努力を提供とするといふ方法で、斯の如く部落民の更生と養蠶思想の普及、生活の向上、勤勞精神の鼓吹、貯蓄思想の涵養を目的としてゐる崇高精神から出發した分譲飼育で、他に類例を見ない種方法で、氏にして初めて實行し得られたものである

### 春陽の卷

全南和順郡春陽面に特殊養蠶家横田米義氏がある、氏は元全南の蠶業技師、退官後大養蠶家として出發し、主として蠶種の製造に當つてゐる、桑田面積五町五反、收繭四五百貫蠶種四百五十枚を作る、氏は二三年前まで氏の[illegible]すまでには幾多の困難に遭遇し或は洪水の厄に遭ふなど天の試煉を經てゐる

### 順天の卷

順天春蠶の掃立枚數三千枚、繭目標一萬八千貫、その內供出量一萬二千貫を目標として郡守以下供出の督勵に大童、十三日まで供出された數量は四千三百貫に達し、順天共販だけでも多い日は一日百貫を突破することは決して珍らしくない、順天には內地人養蠶家多く小規模の養蠶家のみで成績は比較的上らぬといふ事であつた、又自家消費の規正には特に意を用ひてゐる

或る日の事であつた五里の遠方から持參した供出者が屑繭を持參して來たので係員は屑繭も共に供出すべく懇々と諭したところその者は直ちに五里の道を引返し屑繭を供出した、その正直さを當局者は大いに賞讃してゐた

### 谷城の卷

全北の道界に近き高原地帶にある谷城は全南目標の自作桑田の最も集散したところで、邑內から一里ばかりの蠶繭まで行く間の畑といふ畑は全部桑畑となり、既に刈取りされ喬木仕立のものもある、郡當局では昨年以來部落民の指導に努めた結果、部落は元農部落であつたが、自作桑田指定以來部落民の六名の組合員は、十ケ年の償還期を待たず償還し、一日も早く小さくとも地主とならうと蠶業に奮鬪してゐる、茲の桑田は桑間三尺、畦間三十尺とし、間作に支障なく植栽され蠶飼部落はこれによつて更生したのである、なほ當日は邑內から五里の間の谷城共販所を訪ふ、谷城の掃立枚數二千百枚、一萬三千貫收繭を目標としたが、桑不足で結局九千九百三十貫を供出せんとし目下督勵中である、而して十四日までの供出量三千七百五十貫、谷城共販だけで七百五十貫程、まだ豫定の三分の一程であるが、出廻期も十八日を越へてゐるので今後どしどし供出されることであらう

### 全羅北道

### 任實の卷

全北の養蠶地にて部落民の督勵ぶりであつた

足の踏み場もない位繭を入れた籠と繭の山、外には供出者が群れをなしてゐる、茲任實は全北最大の養蠶郡として萬丈の氣を吐き昨年の共進會に於て桑田改進會、蠶業組合と共に一等賞をかち得たといふ、如何にも養蠶郡の面目を發揮してゐる

寫眞＝集れる桑畑＝

養蠶の掃立枚數五千二百卅枚收繭量二萬七百貫、その內二萬貫を供出目標としてゐる、十五日迄共販だけで五百貫、共販所六ケ所を通じて二千五百貫に達する見込みで、十五日までの總供出量は五千五百貫位となる、茲では各養蠶家に現在手持高の報告を求め、供出成績が豫想量を突破又はそれに近ければ自家消費を認め、然らざれば手持繭を供出せしむる手筈である、そして任實では供出には繊維そのよろしきを得るやうに注意し、蠶業班にも督勵を怠らず、出荷期日までに大繭を覆ひ隱さないやう注意されてゐる、かくて出荷期日までに大體豫定數量は供出來る見込が充分だと係の人は語つてゐた

### 完州の卷

完州郡（全州）では繭の供出には積極的方法を採り、各邑面の機業家と繭絲を重要視し彼等を自粛せしめ場合に依つては買收金を交付し、又繭業者には繭業資金を融通するなどの方法を採つてゐるが、何れも自家消費の跡を斷たず出廻りは決して良好とはいへず全州共販丈けを見れば供出豫定量に達することは怪しいと思はれた、全體の養蠶は桑不作に禍され計畫より遙かに不成績である、掃立枚數三千百六十枚、收繭豫想一萬四千貫、內一萬貫出荷が豫定され十五日まで四千三百六十一貫で前途遼遠の感深く、十五日が最盛期であつたといへば今後どれだけ供出されるか、郡當局の苦心も其處にある譯である

### 益山の卷

益山郡（裡里）は幾多の惡條件を如何に克服して供出するか、郡當局は供出督勵に出拂ひ、郡廳內はガランの觀があつた、而も裡里共販所內の如きは平野地帶で、米作を主とし農家の懐具合よく強ひて養蠶しなくともといふやうな觀念が農民に萌してゐるといはれこれら農民の誤つた觀念を是正するだけでも一骨だ、その方法を教へたいと思つたが郡守は不在のため聞くを得なかつた、然して本郡の養蠶は千三百枚を掃立て、

### 鳥致院の卷

燕岐郡（鳥致院）には內地人の養蠶業者三十三名が集ひ鳥致院養蠶實行組合を結成し片山熊太郎氏が組合長として多年鳥致院養蠶發展のため、獻身的努力を拂つてゐる、この組合の成績如何は直ちに郡全體、延いては鳥致院共販の成績に重大關係を及ぼすといはれてゐる本郡の春蠶收繭豫想も桑害が原因して相當減少し、七千貫乃至七千五百貫程度と見積られてゐる、鳥致院共販出廻り最盛期十六日には一日千貫の供出があり、他の二ケ所を合すれば相當量に達してはゐるが、出荷豫定七千貫にはまだまだ達しないので、少くとも豫定數量に近き出荷は是非實現したいと今最後の督勵に努めてゐる

### 大田の卷

大德郡（大田）には三ケ所に共販所が設けられてゐるが大田共販十五日までの出廻り二千八百貫、他の二ケ所を合して三千五百貫に達し豫定の八千五百貫供出までには相當開きがある、郡全體の春蠶豫定は一萬一千貫を見込まれてゐるにも拘らず桑不足で豫定より二千七百貫を減じた數量を出荷目當に改めてゐる、大田共販は十六日最盛期で一日一千貫の大量が出廻り而も品質は近年稀な良成績を擧げてゐるが、既に最盛期を過ぎてゐるので今後どの位出廻るか郡當局の奮鬪が期待されてゐる

### 忠淸南道

### 論山の卷

論山は忠南養蠶の中心郡で掃立枚數二千四百枚、飼育戶數三千二百五十戶、產繭見込二萬五千貫その內一萬三千貫を供出せんとするものである、十五日までに供出された數量一萬一千五百貫（內六千七百貫は論山共販）で極めて順調な出荷ぶりでもう一息で豫定數量に達するであらうが、督勵班の最後の督勵中であつた、最盛期の十三日等は一日三千貫（內論山共販一千八百四十貫）が雪崩れのやうに共販所に雪崩れ込み係員を面喰らはせたといふことであつた、繭質は上々、只三齡期の頃桑不足のため相當處分されたのが遺憾に堪へないと係員達は口惜しがつてゐた、それにも拘らず順調な供出を見つゝあるのは郡當局の指導よろしき賜でもあらう、惡條件を克服して供出に邁進しつゝあるのは養蠶郡の面目を遺憾なく發揮して剩すところがない

テルミーのホルモン配合

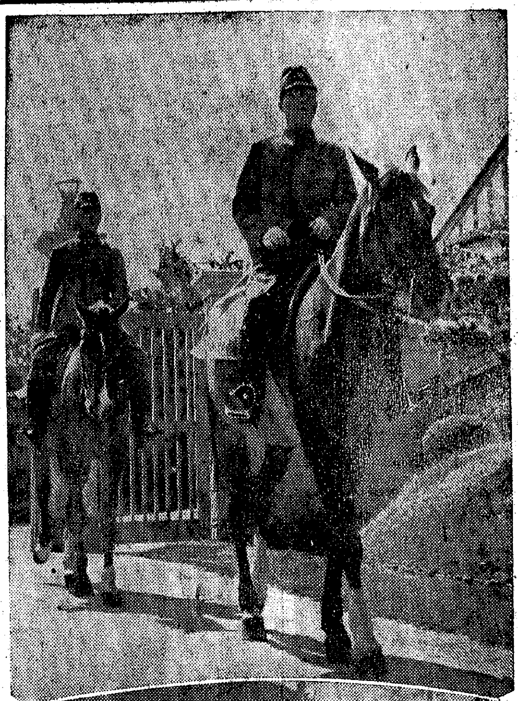
純レモン・アストリンゼント
レモトーン
華美なツヤを——お肌へ、お化粧へ

毎日一球 子供のビタミン
皆んな丈夫で お國の寶 弱い子が一人も あつてはならぬ
弱いお子さんにはあまくておいしい本劑を毎日一球お與へ下さい。高單位のビタミンＡＤが弱い體質を丈夫にします。
二月量 二圓五〇錢
糖衣 理研ビタミン球
財團法人理化學研究所製品　總代理店　株式會社 玉置商店

アセモ・タダレの豫防と治療に
資生堂の ベビーパウダー

湯上りに 汗ばめに おむつかへに
清潔な近代設備の工場で皮膚科專門醫の指導の下に製られる本品は赤ちやんのアセモ タダレ クサ 股ズレ オデキ トビヒの豫防と治療に萬全の效を備へてゐます
三十五セン
東京銀座 資生堂

# 總監、日曜と取組む
## 多忙四轉、各種競技を激勵行脚



寫眞＝日曜日の總監（上）馬上姿で國防競技大會へ（中）本社主催庭球大會（下）大相撲に見入る

小磯總督が廿一日の日曜を丸一日憩ひの官邸に閉ぢ籠つて瞑想に耽ければ田中政務總監は反對に朝から官邸を飛び出しあちこちで開かれてゐる體育大會へ次から次へと足を運び役所の仕事で近ごろ少少疲れ氣味な身體に體力錬成の一鞭を加へたのだつた、以下は體育する總監の逞しい姿―

☆…馬の得意な田中さんは朝鮮競馬協會長時代の愛馬だつた『春雨』に跨つて午前十時早くも京城運動場に姿を現はし折から開催中の大學專門學校體育振興會主催になる第一回全鮮高專國防競技にぢつと見入るのであつた、砂袋運搬競走、手榴彈投擲・突撃競爭と競技本位から國防本位に塗り替へられた學生競技の眞劍さ、眦も凄々しい學生達が默々と意氣で敢鬪の汗を流す一發必中の手榴彈その鮮かな手際きに眼を奪はれた總監

『大したもんだ、オリムピック時代からみると大變な違ひだね、いゝ傾向だよ、これは……』と驚嘆してやがて觀戰中の石田學生課長を振返つて熱心に觀戰、正午前一旦官邸に取返して晝食をしたゝめ一時には長谷川町の講道館で開かれてゐる全鮮高專柔道大會に顏を出す

☆…講道館で降つた田中さんは柔道がとても好きらしい、體をせず輕くならず道場一杯に張れ廻る學生の柔道が如何にも野人田中さんの性格にぴつたりと合つてゐるからだ、どしんと鮮やかな投げが決つて喜ぶと總監はその方へサツと眼を向ける、蒸し返へるやうな暑さだが田中さんは扇子を使ふでなく國民服の襟を外すでなく默々と實に熱心に勝負をみつめてゐる、觀戰一時間松坂秘書官が歸りの時間を耳打ちしてもいつかな田中さんは動かうとしない

☆…豫定を少し狂はして講道館を後にしたのが二時過ぎ、今度はまたく京城運動場へ後戻りし戰ひまさに酣なる本社主催の全鮮庭球大會へと足を踏み入れ乘馬も好き柔道も好きそして田中さんは庭球が又大好きだ、こゝでも田中さんは眼の廻るやうな速さで打交はされる白球を追つて如何にも快さうに一球一打を見守つてゐる、全國に誇る軟式庭球だけにテニスで鳴らした田中さんもその妙技には舌を卷いて驚嘆、試合が決勝に近づくにつれて白熱化してくると田中さんも觀衆と一緒になつて拍手を送つたり笑つたりゲームを大いに樂しんだ結局こゝでも時間を喰ひ過ぎ殘る決勝試合に心をひかれながらも四時過ぎには相撲見物へと出掛ける、腰掛けづくめの觀戰から今度はどつかと正面土俵前に腰を下しての觀戰だ、やつと寛いだ田中さんはそれから三時間餘りも暑さにうだりながら肉彈相搏つ土俵上を一心に見つめてゐる、觸れるやうな觀衆の拍手や聲援にも耳を籍さない田中さんだ、唯火花を散らす激戰だけが田中さんにとつては唯一の清涼劑だとしかみえない

『やあ少し草臥れたよ』と大きく息をついた田中さんが相撲場を後にしたのが六時三十五分朝官邸を出てから八時間になる、好きな體育を思ふ存分觀賞した田中さんにとつて廿一日の日曜はまさしく體育錬成の一日であつた

# 獨立の歌高らか
## 印度代表、日本に感激

【バンコツク特電】廿日獨立國民としての待遇を受けて感激を燃やして會議を續けてゐる印度獨立運動代表等は廿日夜東亞の盟主日本の公式レセプシヨンに招かれ觀迎の芝生の會場に出席した印度各宗代表百廿名リヂツト泰國新外相始め泰國各省大臣等に獨伊公使の顏も見える、主催者坪上大使の令嬢カズ子さんは振袖姿で接待し大使館員の夫人達も和服姿で接待に多忙だ、前日アンポン公園で行はれた泰國主催のレセプシヨンには泰が誇る古典舞踊や國立劇場の意向によつて演ぜられた新作劇『勝利の門出』に祝福されたが、ジヤズンの花輪を首にしたボース氏等はこの夕印度獨立國歌を胸の底から歌つた、三色の獨立國旗が日章旗と並び中には涙する代表もあつた、午後五時

【寫眞＝獨立大會＝寫送】

神經痛にしつぷ　デルモライツ

## 百萬ドルの富籤
### 昭南市で發賣

【昭南市二十日同盟】マレー軍政部財政部でかねて計畫中であつた百萬ドルの富籤、昭南證券は準備も完了したのでいよいよ來る七月一日より發行されることゝなつた百萬ドルの富籤はさきにシンガポール英防衛軍がばら撒いた尨大な軍票資金などのために昭南一帶にだぶついてゐる浮動資金を回收し併せてこれをマレー復興資金に充てようといふ一石二鳥を狙つたもの額面發行額とも一枚一ドル籤、五萬枚百萬ドル富籤は多額少數主義で一等十萬ドル一本、二等五萬ドル一本、三等一萬ドル十本、四等一千ドル五十本となつてゐる來る七月一日から廿一日までの一ケ月間市内の支那人、印度人、マレー人の大商店より發賣するが抽籤は八月十日昭南劇場においても關係官およびマレー人、支那人の各代表者立會のもとに行はれ當籤者は八月十二日より九月十一日の間正金銀行で現金軍票で支拂はれる

購買者は昭南島在住の原地人に限られてゐるが皇軍占領後初の試みであり『十萬ドルの夢』を追つて今から大變な人氣を呼んでゐる、今回の成績如何によつてはさらに年三、四回發行されるはずである

## 空荒廢地利用
### 大豆增產計畫

【東京電話】農林省では昭和十七年度主要食糧生產計畫に新たに大豆を加へ綜合的食糧生產の實現をはかつてゐるが、各道府縣に割當た大豆增產計畫の內容は[illegible]二百六十六萬九千六百十一石に對し燒け畑、切り替畑および空荒廢地の利用、開墾畑の利用、田作物の轉換、桑園整理跡地の利用、東北および關東地方の大豆主產地における『ひめ黄金虫』の防除などにより合計四十六萬一千七百八十八石を增產して生產目標三百十三萬一千三百九十九石を達成せんとするもので、その內譯は左の通り

基準面積三二六、一六二町▲基準面積數量二、六六九、六一一石、燒け畑、切り替畑および空荒廢地の利用によるもの―面積一九、五七六町數量一三一、八三三石▲開墾によるもの―面積二六一三町、數量一九、二二五石▲田作物によるもの―面積一二、四二四町數量九七、八二二、八七五町數量一九七、五七八石▲桑園整理によるもの―面積ナシ、數量一五、〇〇〇石計、面積五六、四八八町、數量四六一、七八八石、生產目標面積三八二、六五〇町數量三、一三一、三九九石

## 在埃米人に退去勸告

【ベルリン廿日同盟】廿日當地に達したワシントン情報によれば、リビヤ戰局の急展開によりエジプトが重大危機に曝されるに至つたにかんがみ、米國務省はエジプト在住の米人に對し同國を退去するやう勸告を發したといはれる


皇化の慈父南總督！さうだ、南さんは全く慈父だつた。支那事變、世界大戰、大東亞戰爭――と、あの物凄い世界の大激動を背景にして、文字通り慈父の溫情をもつて半島二千四百萬蒼生を抱き導いて來てくれた南さんだつたのである。民衆に接しては、いかめしい總督の衿を脱いだ慈父南さんも政治の上では正しく時代を洞察した名總督だつた。半島の完全皇化、兵站基地創成の大事業達成――鬱しき非凡高邁なる南總督において始めて成し得られた巨業である。本書はこの巨業が、如何なる時代を背景とし如何に計畫化され、實施されたかの事實を叙し、我等の慈父を讃へんとする熱血的記錄出版である。

御手洗辰雄著　南總督の朝鮮統治

廿一日發賣・定價五十錢（送料八錢）
本社事業部・全鮮京日支局・販賣所にあり
發行所　京城日報社　振替口座京城三〇〇番

## 内地に敢鬪する半島聖鍬部隊

## 泰は第二の故郷
### 矢田部大使の追憶談

【東京電話】病癒のため昭和十二年渡日以來東京市世田谷神泉に療養中の元泰國駐在公使矢田部保吉氏が今回坪上全權大使を輔けて新特命全權大使として派遣されることになつた『坪上さんの補佐役としてゆくのであつて私から申し上げることはないのですが』と感激しながら語る矢田部さんは未だに病後の神經痛は完全とまではゆかずシガー持つ手が微かにふるへてゐるしかしさすが第二の故郷に使するうれしさはかくし切れず次の如く語つた

私は昭和三年から十一年まで丸八年泰公使（當時シヤム國）として勤務してをつたので現ピブン首相やさきころ來朝したピヤ・パホン中將その他の政府の要人とは古くから知己だ、泰國の桎梏から脱しようとしてこれら要人は昭和七年革命を起し英國打倒の聲は全泰國に蔓延し遂にあらゆる苦難と戰ひ革命政府が出現したわけだが私も及ばずながら彼の人たちの英國打倒そして盟邦日華とともに東亞共榮圈の生き抜くといふ固い決意に共鳴して微力を盡し來た、かういへば至極簡單のやうだがその間の彼ら要人の苦心はなみなみならぬものだつた、日本に接近させまいとする米英はあらゆる奸策を弄して妨害して來た、しかしピブン首相の『日本とゝもに生きよう』とする固い決意は牢固として搖らずわが國の理解と援助によつて今日の日泰攻守同盟が成立したのだ、泰國の政治經濟軍事などあらゆることがわが國と切り離すことが出來ない今回再度の御奉公で第二の故郷に行きピブン首相やパホン中將などに會へることは實に愉快

## 父子揃つての日泰親善使節

【東京電話】盟邦泰への答禮使節として泰國に派遣される特派大使元首相廣田弘毅氏以下隨行員のなかに特派大使附隨行員として外務省囑託廣田正雄氏の名が見える、正雄氏は大使の令息で父子揃つての親善使節行である

正雄氏は大使の二男でロンドン駐劄時代に大使館で生れ、淺布中學卒業後早大政經學部に學び昭和十年卒業東亞研究所に勤務して印度をはじめビルマ、泰などを主として南方圈の研究に精勵して來た眞面目な新進氣鋭の學徒で今年卅一歳白晳の好青年である

隨行に選ばれた以上父君の身廻り萬端の世話はもちろん大使の片腕となつて得意の英佛語を大いに役立て、一方研鑽を積んだ南方調査を實地に生かし、また大いに見聞を廣め研究を深めるべく意氣込んでゐる

# 大相撲 京城場所 三日目

大相撲三日目勝負

中入後

豐瀨川（上手投げ）藤重
綾若（上手投げ）矢筈山
陸岩（よりきり）朝明山
東富士（吊出し）武ノ里
兩國（上手ひねり）鯱ノ里
陸奧里（よりきり）大ノ森
豐玉山（よりきり）小戸ケ岩
大和錦（よりきり）富ノ山
十三錦（下手投げ）大熊
神東山（よりきり）若瀨川
增位山（つきだし）八方山
九州山（こしくだけ）若潮
備州山（よりきり）青葉山
楯甲（よりきり）鹿島洋
神風（けたぐり）櫻錦
綾昇（よりきり）小松山
松ノ里（そとがけ）柏戸
清美川（うつちやり）若港
鶴ケ嶺（よりきり）肥州山
相模川（よりきり）佐賀ノ花
玉ノ海（うつちやり）笠置山
前田山（押し出し）豐島
照國（吊り出し）二瀨川
安藝海（よりきり）名寄岩
双葉山（よりきり）出羽湊

## 四日目取組

（鏡川・大和泉）（九州錦・相武山）（金湊・因州山）
（達ノ里・立田野）（綾國・和歌山）（錦谷・山陽山）
（汐ノ海・常陸海）（駒ノ里・高津山）（一渡・青葉山）
（矢筈山・龍王山）

# 感激の生擴は進む
## かくて全し『土の內鮮一體』

（三重縣飯南郡朝見村にて　香川特派員　第四信）農業報國挺身隊から本年度表彰された鈴鹿郡國府村（コクムラ）は關西本線伊田川驛で降りる、全南班（宋田班長以下十名）を訪れるのだ、まつかに熟れた麥の穗波が、六月の風にさやさやと鳴る、米麥を主に養蠶、菜類、甘藷、馬鈴薯、茶など多角經營に力を注ぐだけに村人は活氣がある、殊越しに見える田圃には樹付を間近に控へて田植準備、麥刈の整理、大根の種取りに忙がしい、半島青年隊の來援がどれ程村の非常時に好影響を與へたかは生返つたやうな村人の動態やコトバの端にも窺へる隊員は臨る元氣、增援部隊の功績を讃へて上田農會技手は

氣心も分らない朝鮮青年を一ケ月もあづかることに多少の不安もあつたが作業振りの眞劍さ、眞實＝國府村における奉仕作業

風面目さに今ではすつかり見直され皆喜んでゐます、この十日には村の主催で縣立農業試驗場と有名な山崎延吉翁を塾長とする『神風義塾』の視察に參りました、青年たちの燃ゆる研究熱にこたへるためでした、と語る感激のコトバは『村と青年』の巧な一致と融和の生活の後を物語り胸くものに心のときめきを禁じ得ない

を觸えさせる

◇

加藤班長が指揮する全北隊の洪斗植君（完州郡所陽面）ほか廿五名は四日午前九時十三重縣農會事務所で中野知事の歡迎の辭を受け郡の中を自動車で分乘配置に下車直ちに朝見村に向け出發した、村役場と國民學校入口には配屬農家の人々が小雨の中を傘もささず整列出迎へをした、朝見村國民學校の歡迎式場で西山村長は『村人は皆さんのお出でを我が子の凱旋をまつやうに指折り數へて待つてゐました』と挨拶した、つづいて加藤班長がお禮の言葉をのべると式場にあつた一婦人が感極つて嗚咽する等全く配屬農家と青年隊員との心と心とが堅く結び合つた、班長もしばし答辭の言葉もなく式場は粛として聲なく眞に感激の一瞬であつた、そんなわけで、これはうまく行くぞ』これが朝見村入村第一歩の印象でした

と加藤班長は語る、それから話をつづけて

青年は道で村人に出會つた時にはよく挨拶するので部落の人々も非常に好感をもつて迎へてゐます、朝見村は耕地面積は特に廣く農家一戸あたりの田（畑）は一町八反歩に當り配屬農家は特に勞力不足の關係上一人あたり一町三段歩を耕作する有樣で今度の青年の配屬には天の助けと喜んでゐます

加藤班長と西山村長は私を田圃に案內してそのやうに話した、全北隊員は赤襷を目印に立て入、頑張つてゐたが、私が行くと嬉しそうに笑ひにして喜び迎へ長い話題をした、『かかあ大將』で聞える村だけに女達は脇見もせずセッセと働く、西山村長、加藤班長と共に村を廻り青年達たちの感想をきいてみる

**福山賢相君**（錦山郡濟原面）配屬農家永田熊次郎さん＝自分のうちにも六十七と六十一の老夫婦がをられ二人して一町三段歩を耕作してをられるが若い自分等以上に働かれるには驚きました　そして朝は四時か四時半には起きるんですね、朝の炊事の早いのには感心する、炊事時間の節減は初めて教へられたと思ふ　農繁期には夜の就寢時間を短くしてよく働く習慣があり動力農具の利用もまだ盛んです

**原田玉允君**（錦山郡五山面）配屬農家水谷明さん＝私の家は例年は三百円の肥料を購入してゐたが本年は七十円の肥料の配給を受けたといひます、而し乍らも前年以上の增產を擧げねばならぬと大變な意氣込みで金肥がないから堆肥で補ふといつて何の不平もなく働いてをられるので『子供さんが出征して居られるので淋しいでせう』と尋ねると決して淋しくもキツクもない、不平をいつては戰地の子供に濟まぬと話してをられます

**東元金同君**（井邑郡[illegible]面）配屬農家野中四郎さん＝毎朝お燈明を上げて默禱を捧げる姿に心を打たれます、敬神崇祖の念が高いんですね

若い婦人がよく働くには驚くと半島の婦人にもぜひ見せてやりたいと思ふ

**金井英治君**（井邑郡北面）配屬農家西井勝吉さん＝家族總出で凱旋勇士の歸つたやうな心からなるお出迎へを受け餘りの親切に涙の出るほど嬉しく感じました、部落の人々もとても親切で部落全體がよく一致團結してよく作業してをられる

農家の經營がすべて研究的で放漫なところは少しもない、例へば鍬一挺でも何時でもチヤンと所定の位置に置いてあるといつた工合です

近村でも働き者で聞える村長西山勝左衛門さんは半島青年への感激を次のやうに語る

私は青年隊の配屬を受けた日各戸へ配屬しその後姿を見送りながら心配してゐました、第五日目班長と共に各戸を巡察に出掛けました、然るに私の心配は杞憂に過ぎなかつた

『まことによい青年を頂きました、行儀作法の正しい青年です　そして仲々良く働いて呉れます　ほんとうに感心しました、息子が戰地から歸つたやうな氣持が致します、うちの子供等も一晩の中に仲よくなりました』

廿五戸共申合せたやうに口を揃へて感謝し感謝するのであります、また青年達にきいてみると

『みんな親切な人ばかりです　こんなにして頂くとどうしても働かずには居りません、今に皆さんに負けない程に成れると思ひます、全く兩親と共に居るやうな氣がして眞に愉快です』

なんと純眞な言葉ではありませんか、雙方共これが少しの飾りもなくお上手もないありの儘の言葉であります、かくてこそ內鮮一體の實を擧げることが出來ると當局の此の施設に對し深甚の敬意を表すると共にかく迄に訓練出來る教育の力の偉大さを今更ながら痛感する次第であります

## 七日目勝負
### 小國民相撲大會

小國民相撲大會第七日目は日曜日の人出を集めて一層の賑ひを見せ、前日に續き三名の本當のお相撲さんが出場、豆力士達に稽古をつけてくれた、この相撲大會はこの日で千秋樂の豫定であつたが、雨のため中二日を休場したので廿三日から二日間會期を延ばすことになつた、七日目の勝星は次の通り

▲第一部三年　都田、增田、小池、小西、淺井、岩見（龍山）原田、本鄉常包（青葉）明崎、八田、三宅富田（櫻丘）小池、小野（略）
▲第一部三年金井、富田、山城（鍾路）平沼（北阿峴）杉本、木下、木村（光熙）
▲第一部四年　村里、中司、伊藤（櫻井）林田、成田、中村、堀、丸山（龍山）中平、山澤、稻富（櫻丘）松中（青葉）池田、田中、內山（鍾路）
▲第一部四年　池田、國廣、金山、正木、松村（光熙）安原（壽松）
▲第一部五年　增田、上田、網本、野崎、森下、野原、後藤（龍山）清水、宮田、加藤、光岡、三井（櫻井）矢野、辻、吹野、森永、石川（青葉）三宅、柳（鍾路）
▲第二部五年　西原、金光、平沼、三井（壽松）林炳渠（光熙）平田、張山、光城（德壽）
▲第一部六年　物井、沼田、布（櫻丘）緒方、中島、宮本、石川、坂本（龍山）
▲第二部六年　杉本、金谷、青松（光熙）
▲五人抜生三年　大山（櫻井）岩見（龍山）杉本（光熙）同四年中平（櫻丘）堀（龍山）正木（光熙）同五年增田（龍山）加藤（櫻井）平沼（壽松）同六年宮本（龍山）坂本（龍山）金谷（光熙）

## 早大再勝
### 大學野球終る

5―3

【東京電話】東京大學野球春季リーグ掉尾の一戰早大對慶大二回戰は早大一勝のあとを受けて廿一日神宮球場で擧行、開始一時卅七分結局五對三で早大再勝、閉戰五時四十五分

| | | |
|---|---|---|
| 早大 | 010000004 | 5 |
| 慶大 | 000003000 | 3 |

▲投捕手（早大）吉村、近藤（慶大）大島、成田、山村、阪井、清水

### 打撃王は慶大別當

【東京電話】今季の打撃王は慶大別當薫右翼手と決定した、同選手は十試合全部に出場し安打を打たなかつたのは對早法二回戰の二試合だけで、打數四十、安打二十、打撃率五割の驚異的なものである


南京虫　全部殺す！　タッター回の使用で
定價　一圓八十錢　十五圓
★今迄のモノとまるで違ふ特殊効力！使つて見てドナタも驚く！今スグお試めしを（各地有名藥店ニアリ）
南京虫專門藥　ミントール
代理店　大阪東區南久寶寺町一丁目　角倉商事株式會社

けふも頭腦明快
腦病神經衰弱の根本療法藥として絕對好評
頭のヘワキヤリせの人記憶力思考力減退、小心不安、不眠症に惱む人は即刻お試しあれ、ヘワキヤリ人生が朗かになる！
新明腦劑　ノーソ（錠劑）
無代進呈
（十日分貳圓・廿日分五圓・七十日分拾圓）
藥店にあり品切の節左記へ
發賣元　東京淺草馬道三丁目　和田藥化學研究所　振替東京八六五五番

國民學校　教員試驗準備書
【最近試驗問題集附】定價貳圓・送料廿七錢
京城府壽松町貳拾番地
總販賣所　明文堂
振替口座京城一八九四〇番

約束手形紛失廣告
一、振出人　京城府府內大町通四ノ七三南次手形金額[illegible]
一、支拂場所[illegible]
右手形一枚紛失候ニ付無效トス
[illegible]

星之剣　ダイアモンド　感光紙
合名會社　櫻井大二郎商店　東京・大阪・京城・上海

移轉御通知
弊店儀今般左記へ移轉仕候間左樣御高承被下度此段謹告仕候也
京城府太平通二丁目一〇番地
三菱ビルヂング內
三菱海上火災保險株式會社京城支店
電話本局（2）八三二一番・八三二二番・五四八一番

カガミ液体コールド
洗顏にもクレンジングにも
L34

匂ひこぼれる髮……誇らしい髮！
それは金鶴が創りなす髮！
金鶴香油

オネ肝精
補血強壯・肝臟製劑
肝臟療法の缺點を除く
從來の肝臟製劑は消化困難にして胃腸障害の懸念があつた　本才肝精は膽汁の協力により肝臟成分の消化吸收容易なるのみならず進んで胃腸機能を強化する特長あり
腺病・結核・肋膜炎・虛弱・貧血諸症等の治療劑として特に胃腸衰弱者の服用に適し肝臟製劑の一大進歩と稱さる
販賣元　株式會社藤澤友吉商店
製造元　北海水產工業研究所
NK1706

ロート目藥
ヤマイズ　マイズ（？）
【適應症】結膜炎・角膜炎・トラホーム・疲勞眼・學校近眼・眼瞼緣炎・麥粒腫



津田家御用達　ニシヤマ　電話本局251


父津田三代三儀豫而病氣中の處療養不相叶六月二十一日午前二時死去仕候間茲に生前中の御厚誼を拜謝致し此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は明廿二日午後五時自宅に於て佛式に依り營み可申候
昭和十七年六月二十一日
京城府[illegible]町
嗣子　津田信儀

御會葬御禮　小川定巳

株式名義書換停止公告
來ル昭和十七年七月一日ヨリ第七十二期定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
昭和十七年六月二十一日
株式會社朝鮮商業銀行


ハラクダシには好評のトモサンをとても回復が早いです

晝も夜も眼に良い明り
百萬人の新發賣　國民東芝スタンド
N47
各種取揃へてございます
マツダランプ直營　京城書店
京城府本町二ノ一〇六　電話（本局）五三四四

食慾不振に……
ビタミンB1B6・フラビンを併有する良吸收性の濃厚體
一〇〇錠二・五〇　散末あり
V.B。複合體
理研ビタス

病院讓渡シ
一、建物三五坪
一、レントゲン、超短波、太陽燈
其ノ他醫療器具一切藥品豐富
右院長死亡ノ爲至急讓リタシ
咸北雄基　吉田鐵治

# 第十九回 全鮮庭球・覇者決す

## 頭腦的戰法に凱歌

## 正木・淺野組(京畿代表)優勝す

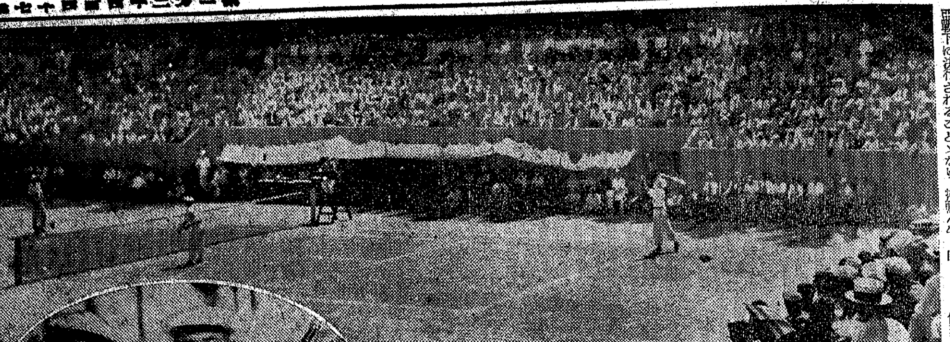
輝ひの日は遂にきた、大東亞戰の赫々たる戰果に應へて銃後に鍛へる本社主催朝鮮體育振興會後援第十九回全鮮庭球大會は大いなる歐統の治業に映えて廿一日午前十時から京城運動場に幕を切つて落した、この日灼熱の太陽は大地を照りつけて晴の大會場は沸きあがる闘志とともに火の玉そのものだ、大會は定刻盛大なる開會式につゞいて第一球場に平沼、香井組(忠南推薦)對吉田、李鍾鎭(京畿推薦)第二球場に崔永生、平野組(慶北代表)對清原、香山(咸南代表)が晴れの先陣を承けて登場、こゝに全鮮から選ばれた卅八組の代表推薦の精鋭がわが郷土の名譽にかけて熱戰の火蓋を切つて落した、烈日下に競ふ熱戰の火花は劈頭から熾烈を極め、早くも第一回戰の德田、岩波(平北)對金原、房原(忠北)は一進一退の激しい死闘を展開、會場を埋めつくした觀衆を熱狂させ、こゝに競技一際、鍛刀奉公の實はいよく揚がる、かくて回を重ねるたびにいよく熱戰白熱する午後二時、田中政務總監は颯爽と臨場、銃後に鍛へて體育する若人たちを激勵すれば、大會の光榮はいよく映えて沸き立つた、全國の覇者熊埜御堂組は早くも三回戰で敗退するといふ番狂はせ續戰また力戰、準決勝では病軀を騙つて出場の老將崔永生組が盛暑になやんで棄權、最後の決勝は吉田・李(京畿)對正木・淺野(京畿)となつたが、洗練された頭腦的戰法は奏功、京畿代表の正木・淺野組(京畿代表・本府)が優勝、かくて閉會式に入り優勝旗ならびに優勝盃、田中總監賞を正木組に授與、夏暮の夕陽に映える國旗を降下、石田厚生局長の發聲で萬歲を奉唱してこゝに意義深き大會の幕をとぢた

## 嚴肅に開會式

榮えある開會式は大會の劈頭を嚴肅に飾つて盛大に擧行された、行進曲に歩武を整へて堂々と選手入場、本大會の前回優勝者熊埜御堂、矢田組(京畿推薦)を先頭に各道代表、推薦の卅八組がそれぞく優勝旗をかゝげて續々と進む、一同整列、國歌吹奏裡に熊埜御堂、矢田兩君が選手を代表して國旗を揚げ、大津本社々會部長の先導で皇國臣民の誓詞を力強く齊誦、默禱を捧げてのち、熊埜御堂組が優勝旗返還を終れば、鳴元本社編輯局長登壇

『榮えある本大會は回を重ねること十九回、今年は折しも大東亞戰下に決行されることゝなりその意義重大なるものがあります しかして諸君はこゝに競ふ覇をして單なる興味本位とされてはならぬ國家が要求する體育の眞義に副はぬものであります、その鍛へこそは戰力増強、體力奉公の實をあげて國家が総てのものを捧げて大東亞戰完遂に突進する一環にせねばなりません、かくて本大會は半島庭球界に功獻する足跡大きく、前回の優勝者熊埜御堂組は全國の覇を成しとげて九年連勝、いよく その榮光は燦として輝いてゐますが、どうか諸君は眞摯敢闘、大會の究極の目的に達成邁進されるやう切望してやみません』

と切々胸をうつ開會の挨拶を述べれば、一同を代表して矢田選手が「鍛刀賞盃」を寄贈、さらに堀朝鮮體育振興競技訓練部長(商銀頭取)は半島體育界の行くべき道と激勵の言葉を祝辭に代へて堂々と喝破ついで野副審判長から競技注意があつて一同に記念品を授與、ついで鳴元本社編輯局長が白線きらめく處女球場に起つてさつと第一球を送り始球式をあげてのち閉式、いよく同十時半から古き歴史に輝く半島最高峰を行く大會の火蓋は切られた



寫眞【上】第十九回全鮮庭球大會々場全景【下】優勝した正木・淺野組(京畿代表)

### 第一回戰

京畿推薦(吉田・李鍾鎭)四—一 忠南推薦(平沼・香井)
咸南推薦(平松・川邦)四—二 全北代表(平山・德永)
平南代表(朴允成・吳明淳)四—二 江原推薦(金川・金城)
慶北代表(崔永生・平野)四—二 咸南代表(清原・香山)
忠北代表(金原・房原)六—五 平北代表(德田・岩波)
江原推薦(金光・金田)四—二 忠南代表(宮本・金澤)

### 第二回戰

前回覇者(熊埜御堂・矢田)四—一 忠南代表(新井・清本)
慶北推薦(善竹・金宮)四—二 江原代表(清原・金海)
京畿推薦(金英一・金岡)四—○ 忠北推薦(大原・金水)
平南推薦(李龍浩・高山)五—三 全南代表(金性・高澤)
黄海代表(吉川・金元)四—○ 咸北推薦(平沼・南)
京畿推薦(平本・大島)四—一 平北推薦(松島・古山)
京畿推薦(吉田・李鍾鎭)四—一 咸北代表(安田・新井)
平南代表(朴允成・吳明淳)四—一 咸南推薦(松川・平邦)
京畿推薦(松山・永山)四—○ 慶北推薦(龍崔・)
平南推薦(徐間善・李昌龍)五—三 全南推薦(香野・吉田)
京畿推薦(菊原・蓮村)四—○ 黄海推薦(松高・金原)
咸南推薦(金在應・林成根)四—○ 平北推薦(南原・松原)
慶南代表(三井・延口)四—○ 全北推薦(豐光・部山)

## 熊埜御堂組(前年覇者)敗退

### 第三回戰に善竹・金宮組の善闘

### 第三回戰

京畿推薦(淺江・野木)四—○ 咸北推薦(金谷・東)
慶北代表(崔永生・平野)五—三 忠北代表(房原・金原)
忠北推薦(金山・大宮)四—○ 江原代表(金田・金光)
慶北推薦(善竹・金宮)四—○ 前年度覇者(熊埜御堂・矢田)
平南推薦(李龍浩・高山)四—一 京畿推薦(金英一・金岡)
京畿推薦(平本・大島)四—○ 黄海代表(吉川・金元)
京畿推薦(吉田・李鍾鎭)四—○ 平南代表(朴允成・吳明善)
京畿代表(正木・淺野)四—○ 慶南代表(三井・延日)
京畿推薦(松山・永山)四—二 平南推薦(徐間善・李昌龍)
咸南代表(金在應・林成根)四—一 京畿推薦(藤原・蓮村)
慶北推薦(崔永生・平野)四—一 忠北推薦(金山・大宮)

### 準々決勝

吉田・李鍾鎭(京畿推薦)五 5—3 4—0 2—4 3—5 4—2 2—4 5—3 4—1 三 平本・大島(京畿推薦)
善竹・金宮(慶北推薦)五 5—3 4—1 7—5 0—4 6—4 4—6 8—6 1—4 三 李龍浩・高山(平南推薦)

### 準決勝

崔永生・平野(慶北代表)六 11—9 4—2 11—9 3—5 4—0 4—2 4—0 1—4 2—4 0—4 四 松山・香永(京畿推薦)
正木・淺野(京畿代表)四 4—0 1—4 4—1 4—0 6—4 1—4 二 金在應・林成根(咸南代表)
吉田・李鍾鎭(京畿推薦)四 4—2 4—1 4—1 2—4 7—5 一 善竹・金宮(慶北推薦)
正木・淺野(京畿代表)四 6—4 4—2 棄權 ○ 崔永生・平野(慶北代表)

### 優勝戰

正木・淺野(京畿代表)四 5—3 6—4 4—1 4—2 1—4 一 吉田・李鍾鎭(京畿推薦) (主審 長沼)

闘志烈々必勝の意氣燃える吉田李組に粘り強く頭腦的プレーの正木、淺野組の對峙、龍虎相搏つこの一戰、この好取組、主審長沼審判の空高く響くプレボール、遂に待望好試合、立上る好漢吉田剛球連續した正木組を壓倒、忽ち一ゲームを先取第二ゲームに入るや正木俄然彼得意の頭腦的プレーを演じ短きをやり或は深きシユートにて攻め遂に一—一となり、愈よ以つて円熟した正木組愈よく織り交ぜ天下の李リードす、挽回なさん術なし吉田李組焦り氣味で却つて兩方共失點を重ねれば淺野これにつけ入り縫ひ込む如く吉田の剛球をよく叩み込み遂に三—一と切り離す、吉田愈よ固くなりロビング逃げ策に出るも正木却つて得意のお箱に入り李も動く隙もなく遂に四—一で正木、淺野組の優勝となる

## 大會總評

審判長 野副研介

◇……炎天下田中政務總監を迎へて郷土の名譽を一身に各代表は眞摯敢闘、申分なく健闘し、「練習」即ち「優勝」の要諦一體を表した、各位はよく味ふべきである

◇……中央軍の技の低下は地方軍の老巧味をよく發揮せしめた、「サーブ」「強打」の點は皆よくなつてゐたが頭をつかつて「ロビング」「短打球」の利用を看過した、ただ守へるべきは強打でもよい返球の配置に今一段の注意をうながしたい

◇……優勝した正木や、慶北崔永生は申分ないテニスを味はつてゐた、前衛陣では京畿軍以外はロビングに對して體の動きがなく今一段の研究努力を痛感した

ボーレイの拍手があてゝもスマツシユの拍手が少いのがよく表してある

◇……試合が白熱すればするだけ一本々々が自重されてロングに變つて行く、ポイントを決定するのは前衛の力であるからである地方軍前衛は基本練習の急を要する

◇……総體的に向上をたどりつゝあるのは朝鮮庭球界に喜ばしい事實であるとともに各位は先輩の殘された九連勝の輝かしい偉業の保持と、半島庭球界のため指導者として益々精進されんことを切望する次第である、涙の努力に輝かしい記録がある事を銘記せられたい

## 大學專門 體育綜合大會

第一回大學專門學校體育綜合大會第一日廿一日は京城運動場を中心に華々しく學徒體育錬成の幕を切つておとした

この日午前八時半から競技に先立ち入場式を京城運動場で擧行野球場に集合を終つた大學、豫科、法專、京城醫專、高工、鑛專、水原高農、高商、普成、旭醫專、延禧、大邱醫專、平壤醫專、齒專、藥專、惠化專門の出場十六校選手一千餘名は各校標識板を先頭に隊伍を整へブラスバンドに迎へられてトラックを半周し中央スタンド前に整列、これより國民儀禮が行はれ會長(當番校)山本高商校長の式辭眞崎學務局長の告辭を終つて入場式を終了

十時から京城運動場では國防競技が開始された

=國防競技=

◇牽引繼走 1高工2普專3法專
◇手榴彈投擲突擊 1高農2醫專3法專
◇臨時迫過競爭 1豫科2法專3高工
◇土嚢運搬繼走 1法專2鑛專3藥專
◇行軍競走 1法專2齒專3高工

得點 一位法專55點▲二位高工46點▲三位醫專38點▲四位豫科37點▲五位高農34點▲六位齒專31點5▲七位高商29點5▲八位藥專28點▲九位普專21點▲十位鑛專10點

=水上競技=

◇三百米繼泳 1豫科(竹田、岩永、小林、小林)二分六秒七、2大學3醫專
◇四百自由型 1小林(豫科)五分五十五秒二、2山野上(大學)3大山(大學)
◇二百米平泳 1宮本(大學)三分一秒、2大高(豫科)
◇百米背泳 1高月(高商)一分二四秒、2横田(大學)3熊本(高商)
◇百米自由型 1赤時(鑛專)一分十七秒六、2竹國(豫科)3曾村(高商)
◇八百米自由型 1小林(豫科)十二分三八秒、2山野上(大學)3大山(大學)
◇百米平泳 1大高(豫科)一分二〇秒、2宮本(大學)3星野(豫科)
◇五十米背泳 1横田(大學)三七秒、2高月(高商)3小林(豫科)
◇二百米自由型 1相原(大學)二分五五秒八、2赤時(鑛專)3吉田(大學)
◇三百米混合繼泳 1豫科(小林、大高、竹田)四分二秒五、2大學3高商

得點 ▲一位大學79點▲二位豫科75點▲三位高商47點▲四位醫專21點▲五位鑛專16點▲六位延專14點▲七位齒專9點

=柔道=

◇準々決勝◇ 平醫9—1豫科 惠專8—5高工 普專7—3齒專 高農7—3高商
◇準決勝◇ 平醫6—3惠專 高農7—3普成
◇決勝戰◇ 平壤醫專7—3水原高農
松本(後腰)矢田○ 松浦(内股)依田○ 高田(抱投)武藤○ 原田(跳腰)豊澤○ 湯田(崩袈裟固)松田○ 桑水流(小内刈)古田○ 森山(崩上四方固)中島○ 阿部(崩上四方固)清水○ 中野(送襟締)奥岡○ 小倉(崩上四方固)鳥越

=滑空=

◇初級滑空(團體)1醫專、2高商、3大學
◇中級滑空(個人)1佐藤(大學)2長田(大學)3奥田(大學)

=けふの運動=

◇體育 大學專門綜合大會第二日 ▲水上(九時)城大競泳池▲陸上(九時)京城運動場▲滑空(九時半)撲府高道場▲劍道(一時)京中道場▲劍道(一時)鍾岩町高商道場
◇籠球 京城實業一般聯盟第四日 星友—殖銀、殖友—三越、三中井—新興(五時開始、於中央基督教青年會館)

## 京城實業一般 籠球聯盟戰

京城府體振主催の第一回京城實業一般籠球聯盟戰は去る十九日京城鍾路中央基督教青年會館球場に開幕

第二日【廿日】

金融保商 46—18 三越
遞信 61—32 星友
稅務 30—21 朝銀
鐵道 38—19 殖銀
遞銀 50—38 三中井

## 愛の赤道【131】

竹田敏彦 作 都竹伸一 繪

### 偽裝の父(六)

それだけいつて、徹吉等の止めるのもきかず、逃げるやうに擧母の家を出た二郎は、すぐその晩の夜汽車に乘つて、東京へ引返した。一たい、岡崎といふ土地も夜の列車便のよくない處で、こゝで停車する上り急行は夜半の零時すぎの列車しかないので、二郎は、十時十四分發の普通列車に乘り込んだ。

彼は窮屈な夜行の窓り席を、幾度か、さつきの夕刊を出しては、同じダバオの報道を、何度も何度も讀み返し、京都を始め、同僚達の氣高い最期を想像して、絶えない感動のうちに、心からの冥福を祈り、不在の罪を、ひとりで詫びつゞけてゐた。そして、

『いよく徴用の指令が下りなかつたら、名古屋までゞも、何とかして出掛けてそこで改めて渡比の運動をしてもいゝ』

二郎は、そこまで決心して、心はもう南の空に飛んでゐた。

しかし、この大きな感動は、恭輔の過失についてあれほど憂鬱に困つてゐた二郎の思案をも、一瞬に吹つ飛ばしてしまつた。

千鶴子の一件も、家の問題としては、重大なことには相違ないけれど、かうした諸君の死を思へば、何んでもない個人の一些事ではないか。

二郎はもう、大して驚へなかつた。だから擧母の家についても、千鶴子の身柄を徹吉等に渡してしまふと、後は、最後の肚を決めて、何もいはずに辭去してしまつたのだ。

二時間か三時間ばかり、うつらうつらしてゐる間に五時になつて、列車は、まだ夜半のやうに灯のともつた横濱驛に着いた。汽車を降りて、東横線のプラツトホームへ上つてゆくと、明けかゝつた夏の夜は、職下の神奈川一帯を、淡い曙の窓につゝんで、白くうかんだ屋根々々の靄を漉る風が、胴腹に沁み入るやうに吹いてゐた。柿の木坂の家についたのは、五時半を廻つてからだつた。

まだ家の方は、みんな眠つてゐるらしく、やつと起き出たばかりの女中が、裏木戸を開けてくれた。

『一と休み眠るから』

二郎は、離れの自分の書齋に寢床を展べさせて、シャツのまゝ、その中にもぐり込んだ。

眼が醒めた時は、室の置時計が十一時を指してゐた。

洗面場へ行つて、顔を洗つてゐると、

『おや、もう起きたのかい』

母親のお藤が、後から聲をかけた。

『すつかり寢過ごしてしまひました』

『昨日は、何處かへ行つてるたんだね』

お藤は、不思議さうに訊ねた。

『ちよつと名古屋まで』

『名古屋へ、何しに行つてたの』

『擧母の千鶴子の家へ行つてゐました』

『千鶴子?……あの娘はあちらへ歸つてゐるのかね』

『昨日僕が連れて歸つて行つたんです』

『まあ……それぢや、お前は、私達に默つてあの娘とずつと、つき合つてゐたんだね』

お藤の顔は、癇癖と不審に曇つた。

その時だ。

『お手紙でございます』

女中が一封の手紙を出して二郎に渡した。二郎は見るなり、

『あッ……』

びつくりするほどの聲を立てて、慌てゝその封を切つた。

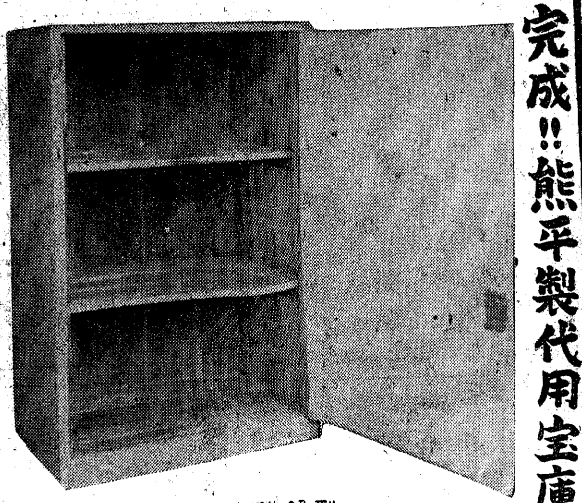
## ラジオ 二十二日

朝 ▲六・三〇増産への進軍(奮闘農會技術員)東浦庄治▲八・〇〇朝禮訓話『全學年の時間』平生釟三郎▲九・三〇(城)對談(朝鮮語)國語未解者の苦衷を聽く 德山榮禎、金澤勇好、他▲一〇・〇〇『カタツムリ』伊達▲一一・〇〇『一年生の時間』『アシナミンヲヘテ』

晝 ○・三〇軍國歌謠集▲一・〇〇戰時女子青年常會▲一・三〇朗讀夜鶯の聲(一)和田放送員▲二・〇〇學校新聞▲二・三〇(城)朗讀(朝鮮語)病院船 李逸放送員▲四・〇〇『教師の時間』近代戰の樣相 本楽學

夜 六・〇〇『少年團便り、四つの手紙』富田宗也、他▲六・三〇(城)臣民道の徹底を皆國民の(浪)長朗讀と我が尾崎晃洋▲七・五〇(城)大相撲京城場所實況▲八・〇〇(城)詩歌吟曲(朝鮮語)『故郷の夏』▲八・三〇(城)初步國語講座『徵兵制と我等の覺悟』▲九・〇〇(城)田道義、夏山茂、松村紘一、香村升雨▲一〇・〇〇西叢より(錄音)


疲勞 脱力 自氣 エビオス

完成!!熊平製代用宝庫

型錄進上
京城本町二丁目 株式會社 熊平商店

わきが 悩みの方へ 花柳病 和田醫院 野村久子

カモ井の殺虫三品
カモ井のハイトリ紙 最高の品質・最低の価格
カモ井のリボンハイトリ
カモ井のキリメツ 人畜無害・効果抜群

東宝 前後篇一擧上映 二十二日大公開 新妻鏡
愛と宿命と争闘 現代世相の万華鏡! を描く東寶映畫!
山田五十鈴 岡譲二 千葉早智子 里見藍子 立松晃 原作 小島政二郎 演出 渡邊邦男

大陸劇場

東宝 二十二日より 結婚の生態 東寶映畫特作 原作 石川達三 演出 今井正 主演 原節子 高田稔 夏川大二郎 日暮里子 カラ・ヘーン主演 ワルツの季節

中央劇場

伸びる小供に 栄える日本 乳のよく出る薬 クラトミン 國際新薬研究所

耳鼻咽喉科 韓基澤醫院 医学博士 韓基澤 京城府公平町三六 電光224

内科 小兒科 コムラ病院 醫學博士 小村榮三 入院隨意

會計檢查、會社設立、會社解散並ニ清算事務、新税務及決算事務 計理士 香川弘

性病 皮膚泌尿科 洪震求医院

先づ健康 ビオトニク 弱体強化 疲勞恢復 植村製品

帳簿整理決算清算 光平計理事務所

京日案内

医学博士 呉根泰 呉小児科 京城府益善町三四番地 電話光3392番

白榮舍 純ドライクリーニング

ピアノ入荷 京城ピアノ店

專門大學制服

耳鼻科 美耳鼻科

衣笠産婦人科 医学博士 衣笠茂 電本5912

京城府西洞町 東光堂

特別案内 女子外務社員募集 三井生命京城支部 女子事務員採用 富川製紙株式會社 朝鮮ダイヤ工業株式會社 電話交換手募集 日本窒素肥料株式會社京城支社 京城日報社

求職 求貸 貸家 社員 交換 雇入 雑件

朝日座 宮文化劇場 京畿劇場 喜樂館 東寶若草劇場 中央劇場 城南劇場 明治座 和信映畫館 城寶 京劇 大陸劇場 浪花館 新富座 桃花劇場 東洋劇場 青春座
北海の渡り鳥 南海の花束 大東亞戰爭 ロツパのお父さん 日本ニュース 新妻鏡 東京ブルース 新婚お化け屋敷 ハリキリ青春部隊 純情二重奏 新しき翼 主なき天使 貞烈夫人 結婚の生態 ワルツの季節 上海の月 白墨 虹の道 東郷元帥と日本海軍 無線電信 青春茂盛 澤井雪湖